

**第3回 西尾市屋内温水プール整備検討委員会**

日時	令和7年12月4日(木) 14時00分～16時00分																																							
場所	西尾市役所 5階 51会議室																																							
資料	<p>○次第、配席表</p> <p>○資料1 第2回検討委員会での主な意見とその対応</p> <p>○資料2 サウンディング調査結果概要</p> <p>○資料3 追加機能の方針</p> <p>○資料4 配置・ゾーニング計画比較表</p> <p>○資料5 事業方式の方針</p> <p>○資料6 基本計画書(たたき案)</p> <p>○資料7 今後のスケジュールについて</p>																																							
出席者	<p><b>■委員</b></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>所属・団体等</th> <th>氏名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>名古屋市立大学教授 経済学研究科</td> <td>中山 徳良</td> </tr> <tr> <td>副市長</td> <td>近藤 芳英</td> </tr> <tr> <td>寺津小校区代表町内会長</td> <td>内田 雅喜</td> </tr> <tr> <td>福地南部小校区代表町内会長</td> <td>山崎 悟</td> </tr> <tr> <td>水泳協会会長</td> <td>柴田 隆司</td> </tr> <tr> <td>スポーツ推進委員会委員長</td> <td>羽佐田 芳和</td> </tr> <tr> <td>官民連携による小学校水泳指導調整会議構成員 矢田小学校教頭</td> <td>石川 清二</td> </tr> <tr> <td>政策専門委員</td> <td>杉戸 厚吉</td> </tr> <tr> <td>経営改革専門委員</td> <td>槇野 孝和</td> </tr> <tr> <td>資産経営局長</td> <td>渡辺 英昭</td> </tr> <tr> <td>交流共創部長</td> <td>高須 清和</td> </tr> <tr> <td>教育部長</td> <td>菅沼 律哉</td> </tr> </tbody> </table> <p><b>■事務局</b></p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>交流共創部スポーツ振興課長</td> <td>宮嶋 徹夫</td> </tr> <tr> <td>交流共創部スポーツ振興課主任主査</td> <td>岩瀬 康伸</td> </tr> <tr> <td>交流共創部スポーツ振興課主査</td> <td>岡田 知明</td> </tr> </tbody> </table> <p><b>■アドバイザー</b></p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>株式会社建設技術研究所</td> <td>畑森 翔紀</td> </tr> <tr> <td>株式会社建設技術研究所</td> <td>柄澤 健人</td> </tr> <tr> <td>株式会社建設技術研究所</td> <td>三浦 彩萌</td> </tr> </tbody> </table> <p>傍聴 1名</p>		所属・団体等	氏名	名古屋市立大学教授 経済学研究科	中山 徳良	副市長	近藤 芳英	寺津小校区代表町内会長	内田 雅喜	福地南部小校区代表町内会長	山崎 悟	水泳協会会長	柴田 隆司	スポーツ推進委員会委員長	羽佐田 芳和	官民連携による小学校水泳指導調整会議構成員 矢田小学校教頭	石川 清二	政策専門委員	杉戸 厚吉	経営改革専門委員	槇野 孝和	資産経営局長	渡辺 英昭	交流共創部長	高須 清和	教育部長	菅沼 律哉	交流共創部スポーツ振興課長	宮嶋 徹夫	交流共創部スポーツ振興課主任主査	岩瀬 康伸	交流共創部スポーツ振興課主査	岡田 知明	株式会社建設技術研究所	畑森 翔紀	株式会社建設技術研究所	柄澤 健人	株式会社建設技術研究所	三浦 彩萌
所属・団体等	氏名																																							
名古屋市立大学教授 経済学研究科	中山 徳良																																							
副市長	近藤 芳英																																							
寺津小校区代表町内会長	内田 雅喜																																							
福地南部小校区代表町内会長	山崎 悟																																							
水泳協会会長	柴田 隆司																																							
スポーツ推進委員会委員長	羽佐田 芳和																																							
官民連携による小学校水泳指導調整会議構成員 矢田小学校教頭	石川 清二																																							
政策専門委員	杉戸 厚吉																																							
経営改革専門委員	槇野 孝和																																							
資産経営局長	渡辺 英昭																																							
交流共創部長	高須 清和																																							
教育部長	菅沼 律哉																																							
交流共創部スポーツ振興課長	宮嶋 徹夫																																							
交流共創部スポーツ振興課主任主査	岩瀬 康伸																																							
交流共創部スポーツ振興課主査	岡田 知明																																							
株式会社建設技術研究所	畑森 翔紀																																							
株式会社建設技術研究所	柄澤 健人																																							
株式会社建設技術研究所	三浦 彩萌																																							
欠席者	一色地区町内会長代表	服部 昭																																						
	吉良地区町内会長代表	糟谷 諭																																						
	西尾市PTA連絡協議会会長	祖堅 央光																																						

## 1 あいさつ

発言者	内容
委員長	皆さまにはお忙しい中お集まりいただき、誠にありがとうございます。第1回、第2回と皆さまから色々ご質問、ご議論いただきました事、ありがとうございます。この第3回委員会におきましても色々ご議論がございまして、ご質問ご意見をいただければと思っております。よろしくお願いいたします。
事務局	<p>本日は、委員15名中3名の方が欠席で、12名の方にご出席いただいております。過半数の方にご出席いただいておりますので、規則により本日の委員会が成立していることをご報告いたします。</p> <p>それでは次第に沿って、議事に入らせていただきます。今後の議事進行につきましては委員会規則により、中山委員長にお願いいたします。</p>

## 2 議事：報告事項について

発言者	内容
委員長	議事を進めさせていただきます。はじめに、報告事項について2件あります、事務局より説明をお願いします。
事務局	<p>事務局説明の前に報告事項の追加が1件ございます。</p> <p>西尾市議会12月定例会において、「西尾市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の策定にあたり試算した人口推計において、年少人口が72%減少する旨の資料が示されたことから、小学校プール全体計画や屋内温水プール整備について、見直しや変更を行うか一般質問がありました。教育委員会からは、学校プールの老朽化の現状から、事業スケジュールに沿った施設整備を望んでいること、交流共創部からは、65歳以上人口は5%増加することを踏まえ、健康増進を目指す方への施設整備も必要であると考えているとの答弁を行いました。新たな屋内温水プール整備については、計画の変更や見直しは現在のところ考えていないが、財政状況を踏まえ、子どもから高齢者まで幅広い世代が気軽に楽しめる施設整備を目指します。</p>
事務局	資料1～2について説明（-略-）

## 3 議事：協議事項について

発言者	内容
<追加機能導入の方針（資料3）>	
事務局	追加機能導入の方針について、市の財政負担上、追加機能は導入しないことについて説明。
委員長	（採決）追加機能を導入しないということについて異議なし。
<配置・ゾーニング計画（案）（資料4）>	
事務局	配置・ゾーニング計画（案）について、配置については設計時に決定することについて説明。

発言者	内容
委員長	計画地南側の集合住宅は単身者用等どのような形態ですか。
事務局	詳細な内容は把握できていません。
委員長	(採決) 設計時に配置計画を決定することについて異議なし。
< 事業方式の方針 (資料 5) >	
事務局	事業方式の方針について、従来手法が最も優位であることを説明。
委員	民活手法の場合、従来手法と比べ、民活ノウハウの活用により、収入が上がることも想定される。一方で、当該収益の見込みが難しいとも考えるが、VFM試算上どのように設定していますでしょうか。
事務局	運営事業による増収を見込むことが難しいため、現在増収は見込んでおりません。ただ、他事例ではマニュアルに則り「5%程度」の増収を見込む場合もあります。
委員	マニュアルでは5%の増収を見込んでいるということでしょうか。
事務局	あくまで一つの方法として、「5%程度」の増収を見込んだ収入の簡易検討・試算を行うステップがあるということです。
委員	マニュアル通り、「5%程度」の増収を見込むことが一般的なのでしょうか。
事務局	事業によりますが、見込みが想定しにくいことや条件上安全側に試算する考えから、本事業では見込んでおりません。
委員	5%の増収を見込むとどれくらいの収入となるのでしょうか。
事務局	現在の収入として1,100~1,200万円/年が見込まれ、その「5%」分の金額となります。
委員	5%の増収を見込んだ場合、VFMの算定結果も変更となるのでしょうか。
事務局	VFM上は優位に働き、算定結果も変更となります。
委員長	5%の増収を見込んだ場合において、現在価値換算で1,100~1,200万円/年の「5%」分の収入を見込めるということでしょうか。
事務局	現在価値換算で見込んだ収入ではなく、将来価値の金額です。
委員	従来手法においても指定管理で維持管理・運営業務を行うことができるため、従来手法と民活手法の収入に大きな違いはないと考えるため、増収分を見込む必要はないと考えます。
委員長	DB方式の場合、市の直営で維持管理・運営業務を行うのでしょうか。また、指定管理を想定した維持管理・運営費を見込んでいるのでしょうか。
事務局	試算上は従来手法とDB方式で維持管理・運営費の条件は変えておりません。試算上の考え方はお見込みの通りです。
委員長	従来手法とDB方式で将来価値換算と現在価値換算の試算結果が逆転している理由は何でしょうか。
事務局	現在価値換算の場合、より後の事業年度に支払う金額が安価に評価されることとなります。従来手法・DB方式ともに施設引渡し時に一括で費用を支払うこととなりますが、起債額が従来手法の方が高い金額のため、事業後半の起債償還額の金額がDB方式より高くなり、その分現在価値換算とした場合により優位に評価される

発言者	内容
	ためです。
委員長	資料 5-1 の表の「サービスの向上」の項目について、民活手法の方がよりサービス水準が高くなるとの比較結果となっています。一方、VFM の算定上、サービス価値は同等の水準となるのが一般的ですが、双方の条件に乖離が無いでしょうか。
事務局	VFM の算定において、各手法同等のサービス水準を提供するにあたるコスト算出を行うことが一般的であり、本事業での試算上も同さまの取り扱いとなっています。資料 5-1 の中での取り扱いは改めて検討します。
委員	サウンディング調査結果において、独立採算は成立しないということでしたが、資料 5-1 に民間施設の持続性の観点で DB 方式・PFI 方式が成立しないという項目があっても良いのではないのでしょうか。
事務局	サウンディング調査の中ではあくまで追加機能に対する意向を確認しています。本検討ではプール機能を対象とした検証となっています。
委員	定性・定量的評価及びサウンディング調査結果で内容を比較し、従来手法について検討することが良いと考えます。また、従来方式では民間事業者のノウハウを導入しづらいということではありますが、従来方式となった場合でも市の主導により、民間事業者で議論を重ねることで民間活力を導入できるのではないのでしょうか。
委員長	費用の削減率はサウンディング調査をもとに算出したという認識で良いのでしょうか。
事務局	お見込みのとおりです。
委員長	(採決) 温水プールの整備方針及び事業方式の検討に対して異議なし。
<基本計画書(たたき案)(資料6)>	
事務局	基本計画書(たたき案)について説明。
委員	p.13: トイレについて、小学校低学年の利用を前提とした記載をお願いします。 p.19: 救護室について、保護者が迎えに来た際や救急車を呼んだ際に事務室を通過することを前提としているのでしょうか。
事務局	p.19: 図 3-8 はあくまでもゾーニングイメージですが、救護室等の配置について検討します。
委員 委員長	基本計画の体裁の修正をお願いします。
委員	p.12 3.1.1 (1): 学校利用だけでなく、市民利用を勘案した旨の文言の記載をお願いします。
委員	ZEB の導入は可能でしょうか。
事務局	プール施設での ZEB 導入のハードルは高いものと認識しており、今後検討する方針を示している段階となります。
委員	ZEB ではなく、その他の環境配慮事項も含めた記載に留めてはどうか。
事務局	市としては環境に配慮した施設としたいと考えておりまして、ZEB の導入の記載については他の選択肢も含め、今後検討します。

#### 4 今後のスケジュールについて

発言者	内容
委員長	最後に、今後のスケジュール（資料6）について、事務局の方から説明をお願いいたします。
事務局	今後のスケジュール（資料7）について説明。
委員	基本計画策定・公表について、令和8年3月下旬に修正をお願いします。

#### 5 閉会

発言者	内容
委員長	今回予定されておりました議事がすべて終了いたしました。委員の皆さま、本日は長時間ありがとうございます。進行を事務局にお返しいたします。
事務局	長時間にわたり、真摯なご審議ありがとうございました。 次回の第4回委員会は、またご案内いたしますのでよろしくお願いいたします。 以上を持ちまして、第3回西尾市屋内温水プール整備検討委員会を閉会いたします。